

～令和8年は平成18年7月豪雨から20年～

「災害伝承カレンダー」でこれからの防災を考えてみませんか？

県内各地に伝わる石碑や祭りなどの「災害伝承」を紹介するカレンダーを作成しました。
県公式ホームページから無料でダウンロードできますので、防災について考えるきっかけとしてぜひご活用ください。

令和8年（2026年）は、長野県岡谷市、諏訪市、辰野町を中心に土砂災害による大きな被害があった平成18年7月豪雨から20年の節目にあたります。この豪雨災害にまつわる伝承も複数掲載しています。

1 作成の目的

災害の記憶を、生活に身近な石碑、祀（祭）りなどを通じて後世に伝える「災害伝承」は、古くから生活の知恵として行われてきました。先人の知恵を広く伝え、将来にわたって災害による被害を減らすことを目的にカレンダーを作成しました。

2 カレンダーの特徴

- ・壁掛けタイプで持ち運び可能なブック型
- ・各月で長野県内の災害伝承を紹介
- ・日付欄に過去の主な災害を記載（県内外）



3 ダウンロードファイルの内容

- ・災害伝承カレンダーの作り方（PDF ファイル）
- ・災害伝承カレンダー（壁掛けタイプ）（PDF ファイル）

4 ダウンロードページ

<https://www.pref.nagano.lg.jp/sabo/manabu/manabu.html>



5 メディア関係者の皆様へ

カレンダーの現物をご用意しています。ご希望の方は当課までお越しください。



©長野県アルクマ
長野県 PR キャラクター「アルクマ」

長野県は『流域治水』を推進しています！



Youtubeで
動画配信中！

（問合せ先）

担当 砂防課調査管理係 山田、小林

電話（直通）026-235-7315

（代表）026-232-0111 （内線）3464

FAX 026-233-4029

メール sabo-chokan@pref.nagano.lg.jp